

今日は、しまうまサークル@関西の第31回患者会を開催しました。

国立がん研究センター、がん対策情報センター、センター長 若尾 文彦先生と、京都府立医科大学病院、消化器内科講師、吉田 直久先生をお招きして、勉強会をしました。

定員30名のちょうど満員の盛会となりました。

午前中は、若尾先生にもご一緒いただき、ランチをしながら、自己紹介や悩み事など、いろいろおしゃべり。

午後からは、若尾 文彦先生から「正しいがん情報の見分け方」について、お話しを頂戴しました。

また、吉田 直久先生には、「直腸 NET に対する内視鏡診療の最前線」というテーマで、たくさんの動画も交えて、お話しを頂戴しました。

夜の懇親会は、国立がん研究センターの患者・市民パネルの夜会としまうまサークル@関西の合同懇親会としました。

吉田先生は、リレーフォーライフでもずっと活動されているので、パネル委員のメンバーの中にも吉田先生とご縁のある方もおられ、非常に和気あいあいとした懇親会となりました。

お忙しい中、若尾 文彦先生、吉田 直久先生、長時間お付き合いくださいまして、誠にありがとうございました。

若尾先生は、東京までお帰りになるし、吉田先生は、当直勤務に向かわれ、本当に感謝申し上げます。👏🙏🍀🍀

団体名	神経内分泌腫瘍患者会 しまうまサークル@関西
事業名称	NEN(神経内分泌腫瘍)アップデート事業
 	<p>第31回患者会「迷いをなくす！ために学ぶ集い」 ①「正しいがん情報の見分け方」 国立がん研究センター がん対策情報センター センター長 若尾 文彦先生 ②「直腸NETに対する内視鏡診療の最前線」 京都府立医科大学 消化器内科 講師 吉田 直久先生</p>      